

業務説明書

本業務説明書は、令和6年5月1日に公告を行った下記1の業務のプロポーザルに関する補足的事項を記載したものである。

令和6年5月1日

美郷町長 嘉戸 隆

記

1 業務の概要

(1) 業務名

美郷町サテライトオフィス2整備事業設計・監理業務

(2) 業務内容 別添委託要領書及び基本計画書による。

(3) 評価テーマ

本件業務において技術提案を求める評価テーマは、以下に示す事項である。

美郷町では、昨今の働き方改革に伴う多様な働き方が要求される企業ニーズ、オフィス系企業の誘致、地場産業の振興など、多様な人材の多様な仕事等のニーズを受け入れるため、町有施設を改修し、サテライトオフィス機能を付加して再生整備し、快適で仕事しやすい空間を創出する。なお、施設の魅力を最大限発揮しつつも、事務所として利用できることを基本とする。

このことを踏まえて、次の3項目のテーマについて技術提案を求める。

テーマ① 執務環境に配慮した、快適で魅力的なオフィス

- ・業務効率に優れ、魅力的な空間となっているか
- ・多様な働き方に対応できるオフィスとなっているか

テーマ② ライフサイクルコストを抑えたオフィス

- ・経済性に優れ、合理的な計画となっているか
- ・建物の長寿命化や維持管理のしやすさ、維持管理コストの縮減に工夫されているか

テーマ③ 人と環境にやさしいオフィス

- ・ユニバーサルデザインの視点から、全ての人が安心して利用できるか
- ・地域住民に開かれた、親しみやすいオフィスとなるよう配慮されているか
- ・地場産木材などの地域資源を活用しているか

(4) 履行期間

履行期間は、以下のとおり予定している。

契約締結の日から令和7年3月28日（金）

ただし、工事発注のための実施設計図書等の作成は令和6年8月30日までとする。

(5) 委託業務量の目安

委託業務は、500万円程度（税込）を予定している。

支払い条件は美郷町財務規則によるものとし、清算払いのほか、前金払い有り、部分払いはなしとしている。なお、建物及び外構などの総工事費は、4,000万円程度（税込）を想定している。

2 担当部局

美郷町役場 美郷暮らし推進課 定住推進係

〒699-4692 島根県邑智郡美郷町粕渕168番地

TEL 0855-75-1211 FAX 0855-75-0255

3 参加表明書の作成及び記載上の留意事項

(1) 作成方法

作成する書類はA4判サイズの片面刷りとする。なお、様式-4はカラー刷りとする。

(2) 参加表明書の記載に関する留意事項

記載事項	記載に関する留意事項
ア 参加表明書（様式-1）	参加表明書の提出者の一級建築士事務所登録番号を記載する。
イ 業態調書（様式-2）	該当がない場合は、その旨を記載すること。
ウ 配置予定技術者の経歴等（様式-3）	管理技術者が担当技術者（建築）を兼ねる場合は、「1 管理技術者の経歴等」には氏名のみ記載すること。
エ 担当技術者（建築）の実績（様式-4）	<u>担当技術者（建築）の業務実績</u> として掲げた業務1件について、その設計コンセプトを簡潔に記載する。 ・外観写真1枚以上を貼り付けること。 平面図（縮尺任意）を、別添資料（A4用紙1枚に納めること。）として添付すること。

4 技術提案書の作成及び記載上の留意事項

(1) 技術提案書作成上の基本事項

プロポーザルは、設計業務における具体的な取組方法について提案を求めるものである。具体的な設計業務は、契約後に技術提案書に記載された具体的な取組方法を反映しつつ、発注者が提示する資料に基づいて発注者と協議の上開始することとする。

(2) 技術提案書の作成方法

作成する書類は様式-6はA4判サイズ、様式-7はA3判サイズの片面刷りとする。

(3) 技術提案書の記載に関する留意事項

記載事項	記載に関する留意事項
ア 技術提案書（様式－６）	技術提案書に所定事項を記入すること。
イ 評価テーマに対する技術提案 （様式－７－１） （様式－７－２） （様式－７－３）	以下の評価テーマに関する提案を各様式にそれぞれ記載すること。 テーマ① 執務環境に配慮した、快適で魅力的なオフィス テーマ② ライフサイクルコストを抑えたオフィス テーマ③ 人と環境にやさしいオフィス 評価テーマに対する技術提案は、基本的な考え方を文書で簡潔に記載するものとし、文書を補完するためにイラスト、イメージ図等を使用してもよい。

5 技術提案書を特定するための評価基準

(1) 評価項目及び判断基準

技術提案書の評価基準等は、次のとおりとする。

評価項目	評価の着目点	
評価テーマに対する 技術提案	的確性	地域特性などの与条件との整合がとれているか。
		問題点・解決方法が、適切かつ論理的に整理されているか。
	独創性	工学的知見に基づく新しい提案がなされているか。
		新技術等を採用した有効な提案がなされているか。
	実現性	提案内容が理論的に裏付けられ、説得力があるか。
		提案内容によって想定される事業費が適切であるか。

(2) 評価のウェイト

技術提案書を求める評価テーマの評価のウェイトは、すべて等しいものとする。